



Newsletter

2020年7月22日

日本 NCR 株式会社

日本 NCR、紀伊國屋書店に RES MeX セルフモード機能を導入・運用開始

日本 NCR 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小原 琢哉、以下 日本 NCR）は、株式会社紀伊國屋書店（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長 高井 昌史、以下 紀伊國屋書店）へ NCR RES MeX セルフレジモード機能の導入を開始しました。

紀伊國屋書店は、全国主要都市 68 店舗、海外 39 店舗の書店に加え、大学ブックセンター82 店舗を展開しています。書店業界で初めて NCR RES MeX にセルフレジモード機能を導入し、2020年6月25日、基幹店である新宿本店において稼働を開始しました。NCR RES MeX は、マルチファンクショナル POS アプリケーションです。セルフレジモード機能の導入により、同一ハードウェア上で有人レジ・セルフレジ・セミセルフレジの各機能の切り替えが可能となります。今後は、紀伊國屋書店全国店舗への導入拡大を予定しています。

■ 背景・目的

紀伊國屋書店は 2017 年に日本 NCR の POS ハードウェア「Real POS XR7」、POS ソフトウェア「NCR RES MeX」を採用・カスタマイズを加え、紀伊國屋書店独自機能の搭載と操作性の改良を行いました。この度の NCR RES MeX セルフレジモード機能の導入においては、以下を目的としました。

- ① レジ待ち時間短縮による販売機会損失防止
- ② 接客業務へ集中的に人員配置し顧客サービスの向上に繋げる
- ③ コロナ禍の時代の変化による、非接触・非対面への顧客ニーズに対応

■ マルチデバイス&マルチファンクショナル「NCR RES MeX」の特徴

有人レジ機能をベースとしセルフレジ・セミセルフレジ機能も兼ね備え、状況により瞬時に切り替えが可能なマルチファンクショナル POS アプリケーションとして、店舗環境や混雑状況に合わせた効率的な運営を可能にします。

また、特定のハードウェアに依存しないマルチデバイスアプリケーションであり同一ハードウェア上で有人レジ・セルフレジ・セミセルフレジ各機能の切り替えが可能であるため、ハードウェア、ソフトウェアの資産投資に加え、店舗教育にかかる投資を抑えることができます。

■ 日本 NCR 株式会社について

日本 NCR は、1920 年の設立以来、日本初のスーパーマーケット開店の支援、日本初のセルフレジ導入、日本初の金融機関向け税公金セルフ収納機ソリューションの展開等をはじめ、常に時代の先端を行く

テクノロジーを駆使し、流通・金融業界に革命をもたらしてきました。日本NCRは、これからも様々な業種において新たな時代のニーズにあったソリューションを提供していくため、世界中とコラボレーションしていきます。

NCRは米国ジョージア州アトランタに本社を置き、約36,000人の社員と共にグローバルにビジネスを展開しています。

※NCRは、NCR Corporationの米国および他の各国における商標または登録商標です。

※NCRは投資家の皆様にNCR Corporationに関する財務情報やその他重要な情報を定期的に更新するウェブサイトを訪問するよう奨励しています。

◆本件に関するお問い合わせ先◆

日本NCR株式会社 役員室／広報担当 佐々木 智子

Tel. 03-6759-6000 (代表) / Fax. 03-3553-1059

e-mail: pr.jp@ncr.com ホームページ <http://www.ncr.co.jp/>

日本NCR 広報窓口 共同ピーアール株式会社 竹村 良子、児玉 千尋

Tel. 03-3571-5176 / Fax. 03-3571-5360 / e-mail: ncrpr@kyodo-pr.co.jp